

# 「お客様への伴走的サポート」と 「地域貢献の徹底」

## 鹿児島信用金庫最重点基本方針

当金庫を取り巻く経営環境は、人口・企業の減少による地域経済の縮小、金融緩和の長期化や金融競争の激化等によりさらに厳しさを増しています。

このような環境の中、より良いサービスをお客様へ提供し、地域・取引企業とのより深い関係や共に成長・発展する好循環を形成することで、信用金庫としての存在価値を高めることが必要不可欠となっています。

当金庫は「最重点基本方針」を掲げ、来るべき100周年に向けて強固な経営体質を築き、持続可能な経営を目指しております。

## 地域・取引企業と共に成長・発展を

当金庫の最重点基本方針の中でも地域と取引先へ向けた事業の運営・実施に向けた

「コア顧客に対する『伴走的サポート』の徹底」「かしの杜」事業の充実強化

を徹底することで、地域と取引先へ更に貢献する事。同時に、信用金庫として人材育成・経営環境の改善を行い、働き方や体制を見直す事で営業強化に努めていく事も必要であり、今後重要な課題として様々な取り組みを図っていきます。

地域と取引先へ常に寄り添い、共に成長・発展する信用金庫でありたいと考えています。

銀行間の競争や日銀のマイナス金利政策によって、鹿児島県内の地元金融機関の経営環境は厳しさを増している。人口減少で貸出先は縮み、地域密着を掲げる信用金庫の経営戦略も変化を余儀なくされている。6月に鹿児島信用金庫の理事に就任した中俣義氏(70)に今後の生き残り策を聞いた。

(永山一樹)

### 鹿信金・中俣義公理事長に聞く

「70歳の後継孝行前理事(現会長)から理事長就任を打診された。高麗批判も予想されたので就任は迷った。しかし、経営環境は今後ますます厳しくなる。後進に引き継ぐためには後継会長と2人体制で組織を変え、利益を出す方法を確立する必要があると考えた」

「金融庁は昨年9月、6」

## 働き方改め営業強化



「県内が営業エリアのかしんは鹿児島と隣り合っている中俣義公理事長。鹿児島市名町の鹿児島信用金庫本店」

「営業を強化するために、を担当者が常に把握できる働き方を見直す。外注や機械化できる部分を採り、業間する。個人向けローンも比較的金利が高、有望な若者をターゲットにインターネットで手続きが完了する仕組みも試験的に導入している」

「マイナス金利政策もあり、今の金融環境では、有価証券や国債の運用よりも預金を集める営業の方が大きい。利益を出すため、調書など連携する部分は貸し出しを増やさなければならぬ。事業者の新規V.O.O年を迎える。この2年をめぐり、将来を託す後継者を育成しなければならぬ。経営者の困り事をばらぬと考える」

# コア顧客に対する「伴走的サポート」の徹底



## 企業サポート部の創設

地域・取引企業とのより深い関係の構築や共に成長・発展する好循環を形成することで地域での存在価値を高めることが必要不可欠となっております。コア顧客に対する伴走的サポートの徹底を図るため、担当部署として「企業サポート部」を新設しました。

現在、企業サポート部（ビジネスサポートグループ）は、コンサルティング機能を発揮すべく、お客様の抱える課題解決のため日々お客様のものを訪問し、様々な内容の相談を受けています。また、相談内容に応じ、当金庫と提携している外部専門家、信金中央金庫、鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点等の外部機関も活用して課題解決のお手伝いに取り組んでいます。

## 企業サポート部 活動結果

(2019年3月末)

平成30年度  
総訪問先数 255先

### 【相談内容結果】

#### ○事業承継

かしん企業サポート相談室5件  
かしん経営相談室6件  
事業承継塾16先参加

#### ○人材

プロフェッショナル人材拠点へ  
26先案内

#### ○M&A

鹿児島県事業引継ぎセンターへ  
4先案内  
かしん経営相談室3先

#### ○ビジネスマッチング

信金中央金庫へ8先依頼

#### ○相続

かしん企業サポート相談室1先  
かしん経営相談室1先

#### ○補助金

6先に相談対応

#### ○融資相談

19先



## かしん企業サポート 相談室の開設

当金庫は、平成30年3月より弁護士法人照国総合事務所と契約締結し、同事務所と連携してコア取引先の経営課題解決に取り組んでいます。この度金庫取引先の経営課題解決の一つとして「かしん企業サポート相談室」を開設しました。

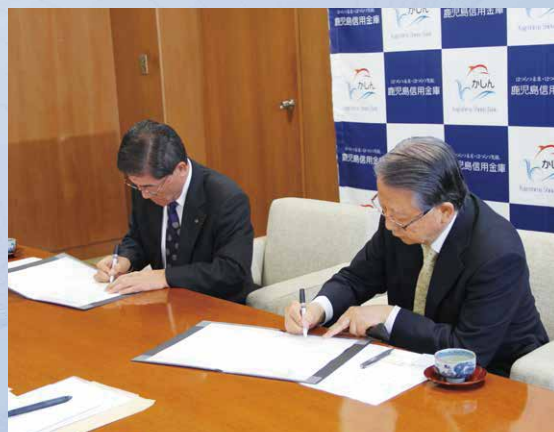
1. **目的** 取引先の経営課題解決を図り当金庫との関係を強固なものにする
2. **名称** 「かしん企業サポート相談室」
3. **対象** 当金庫取引先の法人企業経営者及び個人事業者
4. **内容**
  - ①事業承継・M&Aに関する相談
  - ②財務、遺言、税務などに関する相談
  - ③経営分析、企業再生などに関する相談
  - ④創業、第二創業に関する相談
  - ⑤業容・業務拡大、本業支援に関する相談
  - ⑥その他、経営課題の解決への提案・助言等に関する相談
5. **相談** 予約制。事前に別紙の相談申込書にご記入頂いた上で相談に応じる
6. **実施日** 毎月第2・第4水曜日(10:00~12:00)~原則月2回
7. **会場** かしんアイホールビル2階、その他
8. **相談員** 弁護士法人照国総合事務所  
神川洋一(弁護士)  
本多淳太郎(弁護士)  
赤峰三千代(税理士)  
弁護士法人照国総合事務所の弁護士、税理士、司法書士、社会保険労務士
9. **相談料** 無料

## 照国総合法律事務所との 「企業サポート支援業務連携」に関する協定締結

当金庫は、平成29年9月に最重要基本方針の1つにコア顧客に対する「伴走的なサポート」の徹底を掲げ、さらにそれを確実に実行するため平成30年2月26日に企業サポート部を新設しました。企業が抱える様々な経営課題に関与し価値ある提案を的確に行うことを目的にしていますが、特に事業承継、相続、贈与、M&Aについては、専門家による解決が不可欠でした。そこで、業務運営を円滑に行うため、多くの実績と優れた弁護士、税理士、司法書士、社会保険労務士を擁して、ワンストップ体制の整っている弁護士法人照国総合事務所と業務連携を結びました。

### 業務連携の内容

- ①事業承継・M&Aに関する事項
- ②財務、遺言、税務に関する事項
- ③経営分析、企業再生などに関する事項
- ④創業、第二創業に関する事項
- ⑤業容・業務拡大、本業支援に関する事項
- ⑥その他、経営課題の解決への提案・助言に関する事項



# かしんの杜もりの充実強化

## 地域貢献活動の更なる強化



### 「かしんの杜」

#### 「つなぐ力の発揮」かしんの地域貢献活動

「地域に生まれ、地域と共に歩み、顧客や地域社会から信頼され、支持される協同組織金融機関として更なる確立と地域の活性化を図る」ことを目的とし、「経営の杜」、「教育の杜」、「音楽の杜」、「スポーツの杜」、「緑の杜」、「その他」により構成されています。

#### かしん事業承継塾 開催内容

##### 第1回

【講義】  
経営承継セミナーの復習、  
自社課題の洗い出し

##### 第2回

【ワーク】  
自社を取り巻く外部環境と  
内部環境の把握

##### 第3回

【講義】  
資産承継の理解と把握

##### 第4回

【講義・ワーク】  
事業承継計画立案概論  
承継計画立案ワーク

##### 第5回

事業承継課題対応策の検討例  
吉野家ホールディングス  
安部 修仁会長  
パネルディスカッション

#### 「経営の杜」

#### かしん経営者フォーラム 「事業承継塾」の開催

当金庫では、参加企業の成長・発展と人材育成、経営学を中心とした勉強会を通じて企業と人の繁栄を目指すことを目的として、平成25年7月より「かしん経営者フォーラム」を開催しております。各界講師による様々な経営に関するテーマに基づいた勉強会、県内外で活躍する経営者を講師にお招きし、実際の経営者の経営哲学等を学ぶ講義を開催してきました。今年度も引き続き少子高齢化による事業承継問題をテーマに、専門家、当金庫職員が一体となってお客様の事業承継の課題に取り組む「事業承継塾」を開催します。



「スポーツの社」

鹿児島信用金庫旗争奪  
第35回全日本少年軟式野球大会  
鹿児島県予選大会への協賛

平成30年5月19日・20日・26日の3日間、薩摩川内市総合運動公園野球場において、「鹿児島信用金庫旗争奪 第35回全日本少年軟式野球大会 鹿児島県予選大会」が開催されました。本大会は、中学生を対象とした軟式野球大会となっており、県内の予選を勝ち抜いたチームは九州大会そして、全国大会へ挑戦します。「中学生の甲子園」とされ、中学生憧れの大会となっています。当金庫は鹿児島県予選大会に協賛し優勝旗やメダルの提供を行い「鹿児島信用金庫旗争奪 全日本少年軟式野球大会」として開催されています。なお、今回、県代表の座を手に入れたのは宮之城中学校でした。



「スポーツの社」

かしん少年ソフトボール  
大会の開催

ソフトボールを通して選手の技術向上を図り、選手および育成指導者の親睦を深めるとともに将来の郷土を担う青少年の健全育成を目的とし、平成30年12月23日(日)「第1回かしん旗争奪少年ソフトボール大会」を開催しました。県内各地より 32チーム、総勢600名を超える小学生が鹿児島市郡山総合運動場で熱戦を繰り広げ、大盛況で第1回大会を終えることができました。今後、本大会が県下一円に浸透し、小学生の目標となる大会に成長していくことを大いに期待して、地域スポーツの発展と青少年の健全育成に貢献していきます。



「教育の社」

かしん自然ふれあい教室の開催

平成30年10月28日(土)に子育て支援や環境問題に取り組むNPO法人と連携した自然体験学習の一環として「かしん自然ふれあい教室」を開催いたしました。本教室では、身体全体で自然と関わる活動を行います。人の持つ様々な感覚と感性を伸ばす貴重な体験を通じて、子供たちの健全な育成と親子の絆をより一層深めていただくことを目的としています。初めての開催となる今回は、枕崎のNPO法人「自然花」様にご協力いただき実施しました。体験学習の内容はフィールドアスレチック体験や野菜の収穫による農業体験、生地からピザをつくる食育体験など普段では体験する機会が少ないものばかりで、参加された親子は身体全体で自然を楽しんでいました。



# かしの様々な取り組み

## 鹿児島労働局との「働き方改革にかかる包括連携」に関する協定締結

平成30年3月7日(水)かしんアイホールビルにて、鹿児島労働局と「働き方改革にかかる包括連携」に関する協定を締結しました。本協定は、鹿児島県内企業への雇用促進や業務効率を考えた職場環境改善、女性キャリア促進を推進するため、相互の連携を強化することを目的としています。



### 連携事項

- ① 女性の活躍促進、ワーク・ライフバランスの推進、労働環境の改善、その他働き方改革に関すること
- ② 企業の労働生産性向上に資する取り組みに関すること
- ③ 若年者の県内就職促進及び定着促進に関すること
- ④ 若年層のキャリア開発等、人材育成に関すること
- ⑤ 鹿児島労働局の施策の普及・促進に関すること
- ⑥ 働き方改革にかかる好事例の共有・発信に関すること
- ⑦ 業務効率を考えた職場環境改善に関すること
- ⑧ その他、本協定の目的に資すること



## 学校寄付型私募債「しんきんCSR私募債『輝く未来』」引受け

当金庫は、平成30年3月30日付にて株式会社南日本総合サービス(代表取締役 吉田健朗)様発行の鹿児島県では初となる学校寄付型私募債「しんきんCSR私募債『輝く未来』」の引受けを行い、同私募債の引受けに伴い、鹿児島大学教育学部附属小学校(校長 仮屋園昭彦様)へ図書の贈呈を行いました。

また、贈呈式は平成30年4月6日、鹿児島大学教育学部附属小学校にて行われ、財務代理人となる信金中央金庫、株式会社南日本総合サービス代表取締役の吉田様が見守る中、図書58冊分の目録の贈呈を行いました。

